



住みたいと選ばれる・住み続けたいと思える・みんなが輝ける  
**まちの実現に向けて**。



宮内町政

平成 31 年度

## 施政方針・当初予算

3月定例議会で、宮内町長が平成 31 年度の施政方針を発表しました。1年をかけてどのような取り組みを行うのか、まちづくりの方向性が示されている施政方針。今回はその概要と平成 31 年度予算を紹介します。

問い合わせ 総務課

より住みやすい町へ

町の住みやすさをより高めることに重点を置き、「住みたいと選ばれるまちづくり」、「住み続けたいと思えるまちづくり」、「みんなが輝けるまちづくり」を進めます。

特に子育てに関する施策を充実させるため、安定的で良質な子育て



て支援サービスを提供するとともに、妊娠や出産、保育、教育の過程における切れ目のない子育て支援について新たな取り組みを検討します。

### 将来を見据えた まちづくりに向けて

平成31年度予算では、町の貯金にあたる基金の取崩金が減り、町の借入金にあたる町債も前年度から減少しています。しかし金額は減少したものの、基金を取り崩すことで、収入の不足を補う厳しい財政状況は変わっていません。このことから、引き続き「行政改革推進計画」などを着実に実行しながら、将来を見据えた計画的な行政経営を進めます。

また、町の収入確保に向けた取り組みとして、企業の進出に適した土地の調査のほかJR海老津駅周辺地域の整備に向けた検討を継続して行い、企業誘致などに努めます。

### 「住みたい・住み続けたい・みんなが輝く元気なまち」の実現

少子高齢化の進展に伴い社会保障費の増加が進む中、さまざまな課題が山積していますが、「第5次総合計画」に掲げるまちの将来像の実現に全力で取り組みます。今後とも町民の皆さまのご支援とご協力をお願いします。

# 一般会計予算は99億9200万円

歳入

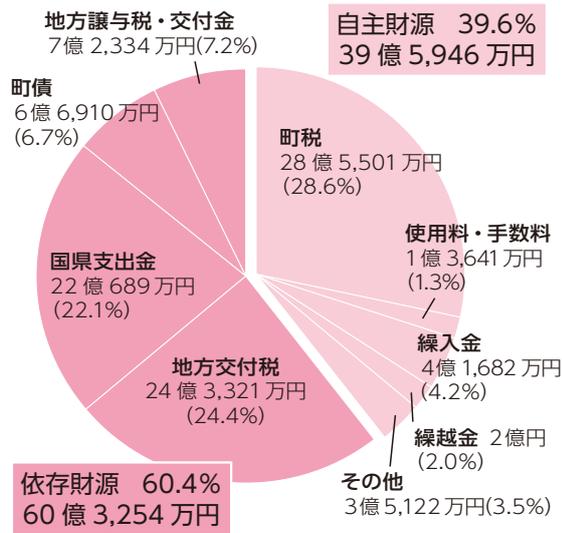
## 【主な増減の内訳】

**町税** 町民税や固定資産税などの増加を見込み、前年度より5,717万円(2.0%)増加。

**繰入金・町債** 前年度より基金からの繰り入れは2億2,129万円(34.7%)、町債は2億9,890万円(30.9%)減少。

**地方交付税** 国の計画や平成30年度の実績を踏まえ、前年度より1億1,324万円(4.9%)増加。

**地方譲与税・交付金** このうち、平成31年10月からの消費税率引き上げ分を見込み、地方消費税交付金が前年度より3,000万円(6.3%)増加。増加分は社会保障費の財源として活用。



## 前年度予算から6,800万円(0.7%)の減少

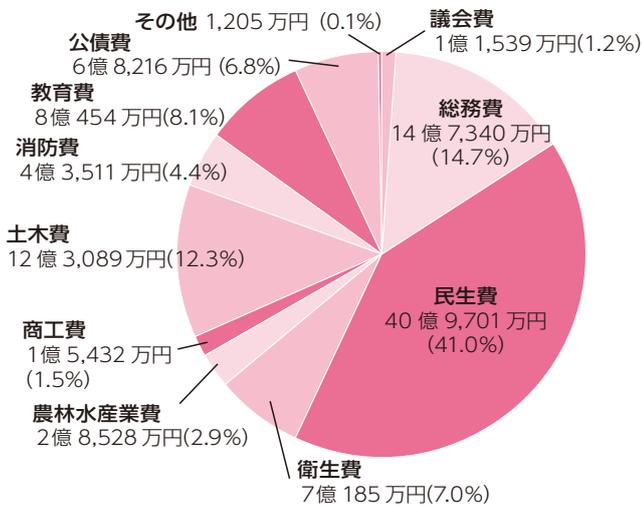
歳出

## 【主な増減の内訳】

**総務費** でんたつくんの整備にかかる経費が減少したことなどから、前年度より1億7,728万円(10.7%)減少。

**土木費** 町営住宅三吉団地の建設などにより、前年度より3億1,434万円(34.3%)増加。

**教育費** 小学校のトイレ改修工事などが完了したことから、前年度より2億6,936万円(25.1%)減少。



## その他の会計

会計名	予算額	会計名	予算額	
国民健康保険事業	34億7,759万円	水道事業	収益的収入 5億474万円	
		水道事業	収益的支出 4億8,383万円	
		水道事業	資本的収入 1億6,683万円	
		水道事業	資本的支出 3億9,449万円	
後期高齢者医療	5億9,455万円	下水道事業	収益的収入 9億8,323万円	
住宅新築資金等貸付事業	42万円		下水道事業	収益的支出 9億154万円
			下水道事業	資本的収入 4億2,152万円
			下水道事業	資本的支出 7億2,704万円

平成 31 年度の主な取り組みを紹介します

# まちの将来像を 実現するために



## 保育サービスの充実

5億5,288万円

平成 31 年 10 月から実施となる幼児教育無償化の取り組みに適切に対応するとともに、民間保育所などの施設関係者との連携を強化し、待機児童の解消や安定的なサービスの供給に向けた取り組みを行います。



## 教育環境の充実



5,395万円

町内の小・中学校全校のパソコンや学校施設の整備などを計画的に行い、教育環境の充実を図ります。



## 第6次総合計画の策定

614万円

平成 33 年度からの 10 年間のまちづくりの方向性を示す「第6次総合計画」を策定します。計画の策定にあたっては、住民の皆さんの意見をいただきながら、2年間で作業を進めていきます。



## 森林の保全対策

747万円

三里松原防風保安林保全対策協議会と連携し、三里松原を保全する取り組みを進めます。また、観光ステーション北斗七星周辺の松林の可視化に向けた整備を引き続き行うほか、町有林の間伐や森林環境税を活用した荒廃森林再生事業を行います。



各取り組みが、第5次総合計画の「まちの将来像」のどの分野に当てはまるかを、右のアイコンで示しています。



輝き



安全安心



心の豊かさ



計画の推進



岡垣サンリーアイ、  
体育施設の整備



4,303万円

サンリーアイウエーブアリーナの床や町民武道館の屋根の改修などを計画的に行い、利用者が安心して利用できる施設環境を整えます。



企業誘致の推進



926万円

新たな企業の進出につなげるため、あらゆる機会を通じた営業活動を継続するとともに、企業の進出が可能な土地情報を整理し、企業立地の支援を行います。



6億3,028万円

必要な介護サービスを提供できるよう、介護保険制度の適切な運営に努めるとともに、高齢者が安心して暮らせるよう、地域包括ケアシステムの構築に取り組みます。



JR海老津駅  
周辺地域の整備

300万円

中心市街地を含めたJR海老津駅周辺地域の活性化について、具体的な整備手法の検討を進めます。

介護保険事業の実施など



みんなが安全で安心して暮らせるまち

- 道路や橋の環境整備 1億5,375万円
- 国道3号岡垣バイパス4車線化の推進 88万円
- コミュニティバスの運行 5,431万円
- ふれあい宿泊施設・憩の家の管理運営 1,525万円
- 障害者福祉サービスの提供 8億6,421万円など



自然の恵みを守り活かし輝くまち

- 環境啓発・人材育成事業 148万円
- 飲用井戸整備に対する補助 90万円
- 小型合併処理浄化槽の設置補助 480万円
- ため池、農業用水路の整備 4,087万円
- 観光の推進 4,013万円など



漁業の振興

4,745万円

漁港内への漂砂侵入などによって漁船の航行ができない区域があるため、堆積している砂を取り除くことで漁港機能を回復させるなど、漁業の振興に取り組みます。



町営住宅三吉団地

安心 町営住宅の整備

5億2,807万円

老朽化の著しい町営住宅三吉団地を4階建て24戸に建て替え、快適な住環境を整備します。



地域で支え合う  
体制づくり



917万円

住み慣れた地域で安全に安心して暮らせるように、地域住民や事業者、社会福祉協議会、行政が協働して支え合う仕組み作りの一つとして、地域福祉活動を担う人材を育成します。



健康づくりの推進

2,925万円

疾病の早期発見・治療につなげるために、特定健診の受診率向上に取り組みます。また、保健指導や生活習慣病の発症、重症化の予防対策を充実させ、住民の健康増進と医療費の抑制を図ります。

## その他の取り組み



計画の  
推進

■自治公民館の活動支援	2,822万円
■コミュニティ活動の推進	2,694万円
■ボランティアセンターの運営	704万円
■「でんたつくん」の維持管理	973万円
■おかがき応援寄附金事業の推進	1,779万円
	など



心の  
豊かさ

地域を愛し、心豊かな人が育つまち

■子ども医療費の支援	1億1,982万円
■こども未来館の運営	2,757万円
■学童保育所の運営	5,307万円
■教育相談の充実	636万円
■英語教育改革の推進	1,483万円
	など